第11回CUD勉強会「色覚専門医に聞く色覚の知識―色覚とは何か・CUDとは何か―」（講師：安間哲史氏）
アンケート集計報告

場所：なごや人権啓発センター　ソレイユプラザなごや
実施日：2020年2月2日（日）13：30 ～ 15：50
主催：NPO人にやさしい色づかいをすすめる会
参加人数：59人　　アンケート回収：44人（回収率 74.5%）　　※　2020/02/13 集計報告作成

Q1.　この勉強会を何によって知りましたか？あてはまるものが複数ある場合は、参加に直接結びついたものをひとつ選んでチェック☑をしてください。（回答者数：44，5人が複数回答）

		Count	Rate
1	当会のホームページ	4	8.2
2	Facebook	5	10.2
3	チラシ	7	14.3
4	新聞	4	8.2
5	主催者からの案内メール	17	34.7
6	知人からの勧め	5	10.2
7	その他	7	14.3
	総チェック数	49	

▼「その他」の内容
・業者からの紹介
・会社からの案内
・学校
・学校
・職場での案内（刈谷市の小学校）
・障害者支援相談員さんからの紹介
・社内での紹介（上司）

Q2.　1でチラシにチェックをされた方に伺います。チラシの入手先はどこですか？よろしければご記入ください。

・4～5年前新聞で知りました。
・店舗にDM
・名古屋私立幼稚園協会or愛知県幼稚園連盟　はっきり覚えていない。
・CUDキャラバン隊
・安間眼科
・愛産大
・学校
・学校の先生、友人から
・刈谷市内の小学校

Q.3　勉強会に参加された動機は何ですか？あてはまるものにチェック☑をしてください（複数選択可）。

		Count	Rate
1	自身が色弱当事者あるいは当事者に身近な存在であるため	11	13.8
2	仕事で色覚について学ぶ必要を感じたため	22	27.5
3	以前から色覚に関心があったため	16	20.0
4	よく知らない問題だけに、この機会に学びたいと思ったため	14	17.5
5	色覚専門医である安間氏の語る内容に興味があったため	16	20.0
6	その他	1	1.3
	総チェック数	80	

▼「その他」の内容
・デザイン業務
・以前から時々このセミナーに参加しておりました。（記述のみ、チェック無し）
・伊賀先生のご講演も勉強になりました。（記述のみ、チェック無し）

Q.4　講演会の内容はいかがでしたか？あてはまるものにチェック☑をしてください。（回答者数：41，3人が無回答）

		Count	Rate
1	満足	23	56.1
2	やや満足	13	31.7
3	普通	3	7.3
4	やや不満	1	2.4
5	不満	1	2.4
	回答数	41	

▼以下は Q5 に回答のあった記述を、ほぼそのまま、まとめたものである。

アンケート自由記述

Q5.　本日の CUD 勉強会で特に印象に残ったことやご感想、また当会へのご意見・ご要望などを自由にお書きください。

・カラーユニバーサルが少しずつ広がってきていることを実感した。
・安間先生のパワーポイントの資料があると良かったです。
・日々の仕事の中で、チラシを作成したりすることも多いのですが、見え方を気にすることはありませんでした。先日、書類にピンクのマーカーを引いて注意事項を伝えようとしたところ、「ピンクは見にくい」と言われ、そういうことがあることに改めて気づきました。本日の資料はとても参考になります。ありがとうございました。
・学術的なことは分かりにくい所もあったので、もう少し実践的講習も受けてみたいと思った。
・職業柄、より勉強して行きたいと思います。まだまだ勉強しなくてはと思います。
・ありがとうございました！！
・今後共メールでお知らせ下さい。
・居住改修という新しい考えをつくりました。CUD もその 1 つとして研究したいと思います。
・錐体の働きから色覚の二重構造
・自分が色覚異常者でありながらカラーユニバーサルデザインとか、このような問題が運動として行われていることを知らなかった。大変勉強になりました。ありがとうございました。
・色覚について大変わかりやすく、理解を深めることができました。
・質疑での当事者の方たちの意見を聞くことができてよかった。経験から色を判別するなど、そういった色を経験する場も重要だと認識できた。
・非常に専門的な内容で講義についていくのが大変であったが、色覚をとりまく状況についてよく理解できるものでした。ありがとうございました。
・非常に内容が濃く、全てはもちろん理解できないが、科学的に解説されとてもよかった。
・メカニズムなどよくわかって良かったです。もう少し時間を長くとって伺えるとよりわかりやすかったかも。
・安間様の講演内容が少し難しく感じたが、非常に興味深い内容で、より詳しく聞きたいと思った。まだまだ勉強不足なところがあり、至らぬ点もありますが、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます（来年もぜひ参加させて頂きたいです！）。
・勉強不足で先制のお話が難しかったです。また勉強したいです。信号の話はよくわかりました。久しぶりに色弱のお母さん方にお会いしてお話できて良かったです。
・私自身の知識がないため、理解できないところが多々ありました！また初めて知ったこともありました。専門的な勉強会だと思いました。
・「ネオダルトン」
・体験メガネをかけた時に、みどりと赤、うすピンクが灰色に見えるなど、実際に体験してみると自分が見えている色と全然違って、それを知ることができて良かった。文字に白いふちをつけるだけで見やすくなるなど、少しの工夫で変わることがよく分かった。これからデザインを学んでいく上で、色覚の問題は絶対に知っておいた方が良いと感じたので、もっと色覚について勉強していきたいと思った。ありがとうございました。
・体験コーナーでかけたメガネで、とても良く知る事ができた。先生からのお話もとても興味深かったですが、小さな子にもこのメガネを用いて、少しずつ体験できる機会がふえるといいなと思いました。私もデザインを勉強する身としてユニバーサルデザインを学びたいと思いました。
・安間医師の話は内容が難しかったですが、色覚については障害になることもあると思いますが（3 原色を判別できる多数派が作った社会なので）、1 つの特性、多様性の 1 つだと考えています。今ニューロダイバーシティ（neurodiversity）と発達障害という本を読み進めていますが、元々必要な役割を担っていたからこそ絶滅していないとう著者の考え方とリンクしました。また機会がありましたら参加させて頂きます。
・今日はありがとうございました。時々、お子様が色覚特性をお持ちのお母様から相談をされることがあります。私なりの知っていることをお伝えするのですが、当事者だけではなく親御様への知識・理解も必要なのではと思いました。そのような方への講演会もあるとよいと思います。
・色弱の知識をより深める事が出来ました。多くの方が参加され、この様な啓蒙活動が大切なのだと改めて思いました。ありがとうございま

した。

・私は小学校の養護教諭 4 年目であり、夫に色覚特性があります。安間先生のお話は私にとっては難しかったです。しかし、色覚について講演をきくのは初めてだったので、ともて勉強になりました。児童に対して、夫に対して、配慮できることは何かを考えさせられる機会となりました。ありがとうございました。

・講演会の内容が自分の勉強不足で少し難しく感じました。最近色覚の勉強をさぼっていた事を反省しています。

・緑内障との関係を教えて下さい。子供への絵画の指導をどの様に指導すべきか教えて下さい。色覚細胞の働きについて教えて下さい。

・難しいお話でわからないところもありましたが、全体的にとても参考になりました。

・ユニバーサルデザインの実例部分に関してもっと知りたかった。もしまた機会があるならば、この例は NG や、このやり方は良いなど分かりやすい部分が欲しいです。

・伊賀さんが早口で理解できない部分がありました。

・安間先生のお話はかなりむつかしくわからない所が多かった。

・先日色彩検定の UC 級を取得しましたが、普段学ぶ機会がないので、このような場を設けていただいて、より知識を身に付けることができました。眼科医療機器メーカーの広報課として社内により理解を広めていけるよう今後取り組んでいきたいと思います。

・安間先生のお話を聞くことができて勉強になりました。

・安間先生の専門的なお話が聞けて大変勉強になりました。ガイドブックも参考になります。社員で共有したいと思います。